



会 議 録

八幡市教育委員会

開催日時	平成29年10月31日（火曜日） 午後2時00分～午後2時35分		
場所	分庁舎2階 会議室A		
出席委員名	谷口 正弘（教育長）	橋本 陽生	
	松下 順英（職務代理者）	佐野 恵理子	
	布目 有希子		
委員を除く出席者の職・氏名	部付 部長 辻 和彦	学校教育課主幹 福田 昌弘	
	部次長 川中 尚	学校教育課主幹 田中 庄平	
	部次長 西川 茂男	保育・幼稚園課主幹 北村 泰子	
	部次長 桂 智美	保育・幼稚園課主幹 日根 青樹	
	部付次長 佐野 正樹	社会教育課長補佐 辻 博之	
	文化財保護課長 河原 豊	教育総務課 岩本 美菜	
	生涯学習センター館長 吉田 順一	教育総務課 大崎 茂夫	
	教育総務課主幹 加藤 正人		

1. 報告事項

- (1) 「市文化賞・スポーツ賞、青少年の主張大会、市民文化祭記念コンサート音の祭典」について
(社会教育課) ※資料あり
- (2) 「八幡市立幼稚園のつどい」について (保育・幼稚園課) ※資料あり

2. 議題（協議事項）

- (1) 八幡市の教育行政について

3. その他

- ・前月分議事録(写し)の配付



内 容	
[教 育 長]	<p>定刻となりましたので、10月の定例教育委員会を開催します。 次第に則って進めさせていただきます。まず、1. 報告事項からお願いします。</p> <p>1. 報 告 事 項</p> <p>(1) 「市文化賞・スポーツ賞、青少年の主張大会、市民文化祭記念コンサート音の祭典」について</p>
[辻課長補佐]	<p>社会教育課から4件の報告とお願いを申し上げます。</p> <p>1件目は八幡市文化賞・スポーツ賞表彰式開催についてでございます。</p> <p>本市の文化及び体育・スポーツの分野で、その振興及び発展に貢献のあった個人又は団体に対し、その栄誉をたたえるため、毎年開催をいたしております。</p> <p>八幡市文化賞・スポーツ賞の表彰式を、11月3日午前10時から文化センター小ホールにおいて開催いたします。</p> <p>教育委員の皆様におかれましては、ご多忙とは存じますがご臨席を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>2件目は八幡市青少年の主張大会の開催についてでございます。</p> <p>同じく11月3日、午後1時から文化センター小ホールにおきまして第31回青少年の主張大会を開催いたします。小学校・中学校・高等学校・支援学校の各学校の代表14名に発表していただくこととなっておりますので、表彰式に引き続きご参加賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>3件目は、市制施行40周年記念事業、八幡市民文化祭45回記念コンサートの開催についてでございます。11月5日午後1時30分から文化センター大ホールにおきまして、八幡市出身の篠笛奏者の小泉なおみさん他をお招きし、「未来につなごう文化の光コンサート」と題して開催いたします。</p> <p>すでに文化協会からご案内をさせていただいておりますが、お時間がございましたら、ご臨席賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>4件目は、市制施行40周年記念事業、音の祭典 in YAWATA の開催についてでございます。11月12日午後1時30分から八幡市文化センター大ホールにおきまして第19回音の祭典 in YAWATA が開催されます。すでに音楽連盟からご案内させていただいておりますが、お時間がございましたら、ご来聴賜りますよう、お願い申し上げます。</p> <p>以上 ご報告させていただきます。</p>
[教 育 長]	<p>ありがとうございます。報告事項(1)を報告していただきましたが、何かご質問等がございますか。</p>
[橋本委員]	<p>文化賞・スポーツ賞受賞者の人数は、分かっているのでしょうか。</p>
[辻課長補佐]	<p>団体が5団体で個人31名の方々です。</p>
[教 育 長]	<p>時間が許す限り参加をお願いします。他に何かご質問等はございますか。無いようなので、報告事項(2)を保育幼稚園課よりお願いします。</p>
[北村主幹]	<p>(2) 「八幡市立幼稚園のつどい」について</p> <p>報告の前に、10月14日土曜日に行われました公立幼稚園・こども園の運動会にご臨席いただき、まことにありがとうございました。</p> <p>それでは保育・幼稚園課から報告させていただきます。</p> <p>お手元の資料報告(2)をご覧ください。</p> <p>「第35回八幡市幼稚園のつどい」を、来月の11月18日(土曜日)午後1時30分より、文化センター大ホールにて開催させていただきます。</p> <p>子どもたちの思いを音楽や絵画を通して表現することを目的として毎年開催しております。今年で35回目となります。内容といたしましては、子どもたちの絵画の展示 また、4歳5歳児の歌の発表等を予定しております。委員の皆様方もお忙しいこととは存じますが、是非ご臨席賜り、文化センター大ホールで頑張っている子どもたちを応援していただきますよ</p>



	<p>う、お願い致します。</p> <p>以上です。</p>
[教育長]	<p>第35回幼稚園のつどいについて何かご質問はございますか。また、他に報告事項はありますか。無いようなので2. 議題に入りますが教育行政全般について、意見、質問等を含めて何かありますか。</p>
	<p>2. 議 題 (協議事項)</p>
[橋本委員]	<p>(1) 八幡市の教育行政について</p> <p>先だって、ご報告していただきましたスタディーサポートの件です。大きな経費を投入している事業なので経過と実施状況をお聞かせください。</p>
[川中次長]	<p>スタディーサポートの申込み者数が134名で経済的な理由で受講できる者が102名となっております。今回は、教室を文化センターとくすのき小学校の2ヶ所に分けています。文化センターが10名、くすのき小学校が92名の受講者数となっております。</p> <p>現在の所、全ての子ども達が週2回各学年に分かれて授業を受けています。文化センターの自習室の方も一生懸命に学習しているのを実際に見て取れました。男山会場の方は、1クラス20名程で集中して取り組んでおり、かなり良いかたちになっています。</p> <p>子ども達に学習環境の提供し貧困の連鎖を断ち切る思いを含めて展開し順調に進んでいると考えています。</p>
[橋本委員]	<p>以上です</p> <p>今、お聞かせいただいたことが次年度に発展できるかたちで引き続きよろしくお願ひします。</p>
[教育長]	<p>有難うございました。</p>
[布目委員]	<p>他にご意見は、ございますか。</p> <p>以前からスタディーサポートに出席している子どもを持つ友人が学習する雰囲気がよく非常に喜んでおり評価していました。</p>
[教育長]	<p>有難うございます。他にご意見は、ございますか。</p>
[松下委員]	<p>中学校の部活動の在り方について、教師の働き方改革の観点から部活動の在り方を見直すことが全国的に広がりつつあります。毎日活動する運動部や吹奏楽部等を想定し土日のどちらか1日及び平日の1日は、部活の無い日とすると良いと思います。今後いろいろ多種多様な視点で部活動の在り方を見直した方が良いと思っておりますが、部活動の在り方を八幡市としては、いかがお考えですか。</p>
[川中次長]	<p>部活動については、様々な課題が有ることは認識しています。今年の11月から週1回の休養日を試行する形で、学校に通知しています。学校ごとに色々な意見を頂いております。部活動自体が、子ども達にとって教育的に有効であることも十分認識しております。先生方にとっても働き甲斐・生き甲斐になっている事も認識しています。しかしながらご意見の通り中学生生活にどのような影響を与えているかを考慮し、近隣市町村の状況も踏まえながら週1回の休養日を11月から実施しています。</p> <p>今後は、来年3月に国・府の方から部活動についての通知があると伺っています。それを踏まえながら適切に対応したいと考えています。</p>
[教育長]	<p>以上でございます。</p>
[佐野委員]	<p>他にご意見は、ございますか。</p> <p>中央小学校の運動会を観戦させていただきましたが、グラウンドの設置状況が本部席の向かいに敬老席が設置されてる等バランスよく、見やすく良いと好評でした。もう一点は、八幡小学校を訪問した時、校舎も古く階段に変な段差等があります。その中で先生方のスリッパ履きが気になりました。災害が発生した時に子ども達を誘導するにあたりスリッパでは無く運動靴を履くように改善されたら良いと感じました。以上です。</p>
[教育長]	<p>有難うございました。他にご意見は、ございますか。</p>
[橋本委員]	<p>この時期は、次年度予算策定の時期だと思ひます。次年度の教育計画と重点施策をどの様</p>



にするかを並行して着手する段階だと思います。市制40周年を迎えられることも有り、教育委員会としても重点的なものを考えて提案させていただくのであればどの時期までなのか。特に、学習指導要領も変わるという大きな流れも考慮する部分もあります。教育委員会が、次年度の短期・中期展望の意見を伝えるには、どのタイミングが良いのか。既に考えられることがあればお聞かせください。

[川中次長]

予算の部分では、市の財政は厳しい状況で現在のところ来年度予算については、総額で5%カットを財政の方から明示されております。そのような中で、現場の思いとしては子ども達により充実した環境を作りたいことが一番大きなものです。まず第一は、支援員の予算の確保を考えております。平成32年度に新学習指導要領が実施になります。来年度から小学校については、2年間の移行期間に入ります。また、来年度からは、小学校教科としての道徳の対応が始まります。小学校の教科英語に向けては、15時間の時間増の取組みを進めます。道徳につきましても各教員への研修や指導計画の作成の取組みを進めています。

教育課程全般の見直すため教育課程検討委員会を今年度から立ち上げており、二期制も含めて、検討しています。予算の締切が11月20日ですので、本日の委員会でご意見を頂ければありがたいと思います。

研究指定については、京都府の小学校教育研究会の情報教育の指定を今年度から3年間、有都小学校が受ける事となっています。最終の平成31年度には、研究発表会を行い京都府の情報教育を推進する事になっております。現在は、未定ですが幾つかの学校において、研究指定を受けたい相談も受けていますので、各校の意向に沿いながら指導したいと考えています。

以上です。

[橋本委員]

小学校の英語に向けては、15時間の時間増の取組みとは、どんなものなのか。また、東京オリンピック開催を機にスポーツに関する施策は、考えられるのでしょうか。

[川中次長]

小学校の英語については、移行期間中は総合的な時間から15時間をとります。平成32年度からは、35時間なり移行期間中に総合的な時間からとっていた15時間をもどします。

スポーツの面は、ジュニアオリンピック3000mで全国9位・砲丸投げで全国10位と全国レベルの成績をあげる生徒もいます。教育部としては、部活動の備品等について、出来る限りの支援を行っています。個人的な部分では就学援助の対応だけです。以上です。

[教育長]

他にご意見は、ございますか。無いようなので、3. その他をお願いします。

3. その他

[西川次長]

・前月分議事録(写し)

以上を配付させていただいております。ご確認をよろしく申し上げます。

[教育長]

次回定例教育委員会は、11月21日(火)午後3時00分 分庁舎2階会議室Aとします。それでは、以上をもちまして、10月度の定例教育委員会を閉会させていただきます。